

## 第36回横浜マリノールカップ女子Bゾーン決勝 8月2日

六浦南ペガサス(横浜南部) 53 VS 51 サンライズ(千葉)

### 1Q

六浦南、オールコートマンツーマン、サンライズ、ハーフコートマンツーマンで、スタート。開始1分ファーストショットは、サンライズ#5のミドルショット、#5を中心にオフェンスを組み立てるサンライズに対し、#4から、#6へのあわせのプレーで、攻めたてる六浦南。六浦南の連続ポイントで、16-12で終了。

### 2Q

#5、#7の高さでゴール下を制す六浦南、#7、#9、#11の早いパスゲームで、得点を重ねるサンライズ。残り2分まで、六浦南のペースだったが、サンライズ タイムアウト後、激しいオールコートプレスにより残り20秒で逆転。26-28

### 3Q

六浦南は、#4のドライブ、#5、#6、#7のリバウンドで得点を重ね、残り3分で逆転、2分間得点が止まっていた、サンライズだが、エンドスローインからの、スクリーンプレーの得点を機に2連続得点で3点差まで追いつく。40-37

### 4Q

開始早々、六浦南が、ターンオーバーからの速攻で5点引き離し8点差後、即サンライズ、タイムアウト、#4投入、カウントワンショットもあり4連続得点し逆転、ゲームの流れが変わったと思われた。46-47

残り1分、六浦南タイムアウト後、速攻で、2連続得点で逆転 50-47

残り30秒サンライズの激しいディフェンスからの得点で同点で終了。51-51

延長戦へ

### 延長戦 (サドンデス)

ジャンプボールから始まり、六浦南#4がキープ、#5のパスを、#6が、ハイポストからシュートを決め、六浦南が優勝を決めた。

協力/横浜市南部ミニバスケットボール連盟技術委員会

